MT検定

工作機械検定

MACHINE TOOL

工作機械ってな～に？？

第7回（1級～3級）／ 受験料無料!!

「工作機械検定（MT検定）」は、一般社団法人日本工作機械工業会が主催する検定試験です。
機械をはじめ製造業界に従事する方だけでなく、幅広く一般の方々に、工作機械とは
どんな機械かを知って頂き、工作機械業界の認知度の向上を目指し、実施するものです。
学生の皆様は就職活動を行う際、履歴書に工作機械検定の取得歴を記載ください。

※受験内容の詳細は裏面をご覧ください

1級・2級

応募期間は、9/1～11/30

合格者に認定証を発行

3級

通年実施、いつでも受験可能

ＰＣ・スマホで受験できる！
その場で合否判定！



「トコトンやさしい工作機械の本」 贈呈
【JIMTOF会場限定】

学生の合格者（高専・大学の学生は2級以上の合格者）

を対象に、先着80名様に贈呈！

＜場所＞
南展示棟4階南4ホール「IMECポスターセッション」案内カウンター
※引き渡しの際、認定証（スマホ画面可）をご提示ください。

【JIMTOF会場に来られない方、社会人の方など】

抽選で1～3級合格者を対象に20名に贈呈！

スマホは
こちから！

mt-kentei.jp

【主催】 一般社団法人 日本工作機械工業会 https://www.jmtba.or.jp

〈受験内容・レベル〉

MT検定 工作機械検定 MACHINE TOOL

1級… 学生の皆さん、工作機械業界や機械系の企業に従事されている方を対象に、難易度を上げた出題内容としています。受験者自ら調べることにより、ものづくりへの興味や理解を深めて頂きたいと存じます。工作機械について知見を深める参考資料としては、「工作機械設計学（基礎編・応用編）」があります。

2級… 工業高校・高専・大学などで機械工学の勉強をされている方、一般の方々を対象に、工作機械の役割や種類、歴史や市場など、幅広い観点から工作機械への知見を深めて頂くため、参考資料集を見て回答できる内容としました。

3級… 小学生、中学生の皆さんを対象に、工作機械やものづくりに興味を持って頂くための問題を用意しました。

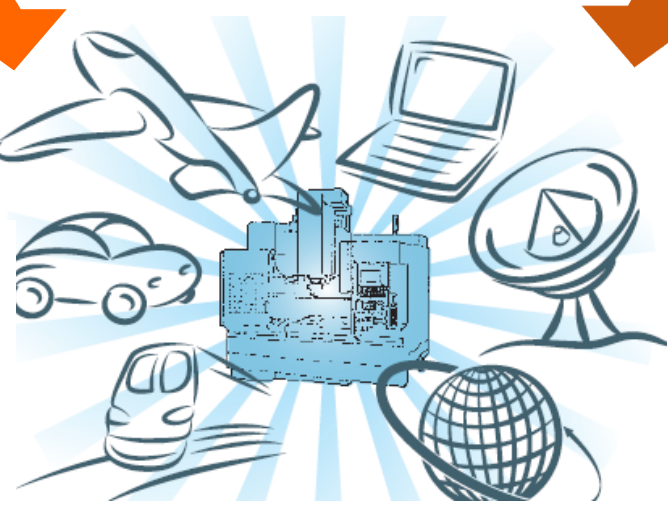
◆工作機械って、何？ 何に使われているの？

工作機械は、スマートフォンや時計、家電製品・デジタル機器、等に必要な精密部品から、自動車、航空機、船舶などの移動手段、人工骨や人工関節に至るまで様々な製品の一部を作り出し、人々の暮らしを快適・便利にする「ものづくり」のための機械です。

また、機械類を構成する精密で複雑な部品や金型を、正確かつ効率的に作ることも工作機械の役割です。 工作機械は 、「機械をつくる機械」、「マザーマシン（母なる機械）」ともいわれています。

【例：5軸制御マシニングセンタと加工サンプル】





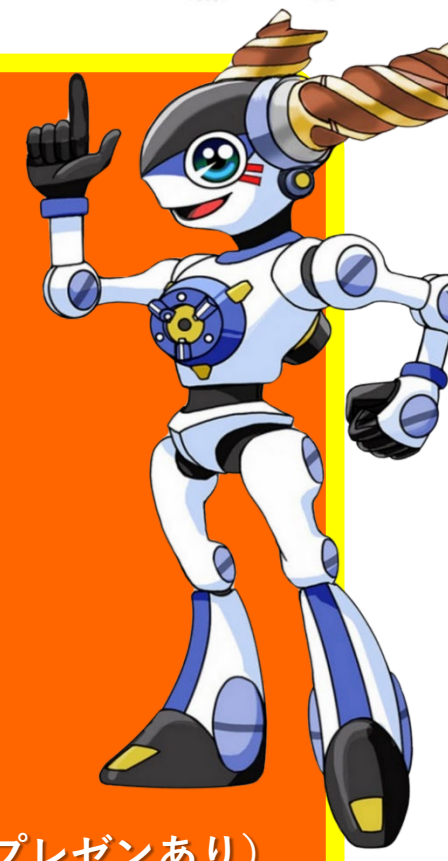
【例：積層造形装置と加工サンプル】



JIMTOF 2024（学生無料） 南4ホールに来てね！！

学生の皆さんを対象にした企画、工作機械への知見を深め工作機械業界の可能性を肌で感じ取れる企画が盛り沢山！

- アカデミックエリア
  - 出展者（企業）による学生向けPRブース「キャリアマッチングスクエア」
  - 学生向け出展者ブース訪問ツアー
  - 業界紹介、ものづくり関連ステージ（著名講師やユーチューバーによるスペシャルトーク）
  - オープンカフェ（高速Wi-Fiやドリンクサービスを用意したユーティリティスペース）
- 企画展示は工作機械業界の可能性を肌で感じ取れる体感型コンテンツも用意
- IMECポスターセッション（国内外の大学等の研究成果を一堂に展示、多目的ステージでミニプレゼンあり）



【一般社団法人日本工作機械工業会 （略称：日工会＝にっこうかい） とは？】

工作機械産業の総合的発展を図るとともに、関連工業の繁栄と日本経済の振興に寄与することを目的として、1951年12月に創立されました。 日工会は、切削型工作機械のメーカー団体ですが工作機械事業に関連する総合的な団体を目指し、2001年よりCAD/CAMなどのソフトウエア事業者、周辺装置メーカーに、2017年からは三次元積層造形装置（3Dプリンタ）メーカーに対しても門戸を開放しました。2024年4月時点の会員数は111社で、会員による工作機械生産額は日本国内生産額（経済産業省：生産動態統計調査）の90%以上を占めるといわれています。

日工会は、各種委員会、研究会等を設置して、工作機械産業の発展のため幅広い事業活動を展開しています。